

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

201

☑ all [オール] 発音注意

形 すべての、全部の
代 すべて(のもの[こと])、全部、全員
副 すべて、まったく

※ 主語よりもあとに使うときは
be 動詞・助動詞よりは後ろ、
一般動詞よりは前で使う。

参考 頻度(ひんど)をあらわす副詞
(always, often など)と同じ。

all … 全体を1つのまとまりとみる。
every … 全体の中での個々に注目する。

all day (long) 『一日中』
all night (long) 『一晩中』
not ~ at all 『少しも~ない』
Not at all. … ≪右の例文を参照≫
after all 『結局(は)』
first of all 『まず第一に』
That's all. … ≪右の例文を参照≫
All right.
『よろしい。いいですよ。無事で』
all over ~
『~じゅう、~のいたる所に』

All the boys went to the park.

『その少年たちはみんなその公園に行きました。』

You can borrow all these books.

『あなたはこれらの本を全部借りることができます。』

All of them were busy. 『彼らは全員忙しかった。』

= They were all busy. ※ この all は 副詞。

We all like cats. 『私たちは全員ネコが好きです。』

Tom is the tallest of all. 『トムは全員の中で一番背が高い。』

All you need is love. (→「あなたが必要なすべては愛です。」
→『あなたに必要なのは愛だけだ。』)

I don't know her at all. 『私は彼女をまったく知りません。』

Not at all. 『どういたしまして。』【イギリス英語で】

※ アメリカでは You're welcome. を使うほうがふつう。

→ 【単語帳 No. 225 … welcome】

That's all. 『それで終わりです。以上です。』

Are you all right? 『あなたは大丈夫ですか[無事ですか]?』

That's all right. 『かまいませんよ。』

【Thank you. や I'm sorry. などの返答として】

I want to travel all over the world. 『私は世界中を旅行したい。』

202

☑ near [ニア]

前 ~の近くに、~の近くで (= by)
形 近い、近くの (⇔ far)
副 近くに (= close[クロウス]) (⇔ far)
[比較変化] near · nearer · nearest

in the near future 『近い将来に』
near at hand 『近くに、間近に』

※ near は「~の近くに」、by は「~のそばに」
と訳すが、実際にはほぼ同意で使われる。
→ 【単語帳 No. 52 … by】

Our school is near the park.

『私たちの学校はその公園の近くににあります。』

There was a big tree near my house.

『私の家の近くに大きな木がありました。』

Is there a bus stop near here?

『この近くにバス停がありますか?』

Where is the nearest station from here?

『ここからいちばん近い駅はどこですか。』

Summer vacation is getting near.

『夏休みが近づいています。』

Don't sit near to the door. 『そのドアの近くに座らないで。』

203

☑ wait [ウェイト]

動 待つ

活用 : waited [ウェイティド]

– waited – waiting

3単現形 : waits [ウェイツ]

wait for ~ 『~を待つ』

Wait [Just] a minute [second/moment]. 『ちょっと待って。』

Please wait here until Tom comes.

『トムが来るまでここで待ってください。』

※ when, if, until などの後ろの文中では、未来のことも現在形であらわす。
くわしくは、プリント教材の【時・条件を表す副詞節】を参照のこと。

Who are you waiting for? 『あなたはだれを待っているのですか?』

→ I'm waiting for my mother. 『私は(私の)母を待っています。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

204

☒ before [ビフォー(ア)]

前 ~ (より) 前に、~ (より) 前の
(⇔ after)

接 ~ する前に (⇔ after)

副 以前に、前に

before dark 『暗くなる前に』
the day before yesterday
『おととい』

before long → 【No. 242】
『まもなく、すぐに』 (= soon)
the day before 『その前の日』

before … 過去のある時点から考えて
「前に、以前に」の意味。

≪ 副詞 の用法はふつう現在完了形で使う ≫

ago … 今から「～前に」の意味。

≪ 過去形の文で使う ≫ → 【単語帳 No. 556】

I usually get up before seven. 『私はたいてい7時前に起きます。』

Study English before watching TV.

= Study English before you watch TV.

『テレビを見る前に英語を勉強しなさい。』

※ 上の文の before は前置詞で、直後に動名詞を使っている。

下の文の before は接続詞。→ 後ろには主語 + 動詞を使う。

Come (back) home before dark. 『暗くなる前に帰宅しなさい。』

Wash your hands before you eat dinner.

『夕食を食べる前に手を洗いなさい。』

= Eat dinner after you wash your hands.

『手を洗ってから夕食を食べなさい。』

※ ≪ 時・条件 ≫ を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で表す。

→ プリント教材の【時・条件を表す副詞節】

I have met that old woman before. ≪ 現在完了形 ≫

『私は以前あの老婦人に会ったことがあります。』

Tom is busier than before. 『トムは以前よりも忙しい。』

※ busier は busy の比較級形。→ 【単語帳 No. 253 … busy】

205

☒ down [ダウン] (⇔ up)

副 下へ、下に、下がって、下って

前 ~ を下って

~ に沿って (= along)

go down ~ 『～に沿って行く』
(= go along ~)

※ 道案内でよく使われる表現。

道案内をするときは、命令文の形

≪ Go down ~ ≫ で始める。

☆ along → 【単語帳 No. 646】

sit down 『すわる』

(⇔ stand up 「立つ」)

→ 【単語帳 No. 152 … stand】

Sit down. 『座りなさい。』 (⇔ Stand up. 『立ちなさい。』)

Turn down the TV. 『テレビの音を小さくしなさい。』

Please write (down) your name here.

『ここにあなたの名前を書いてください。』

He cut down the tree. 『彼はその木を切り倒しました。』

※ 3 単現の s がついていないので、この cut は過去形。

Go down this street and turn right at the second corner.

『この通りに沿って行き、2 番目の角で右に曲がりなさい。』

※ この down は必ずしも「下り」を意味するわけではなく、話し手の位置から「離れて遠ざかっていく様子」を表す。

They went down the river in the boat.

『彼らはそのボートでその川を下りました。』

He ran down the stairs. 『彼はその階段を駆け下りました。』

※ stair(s) [ステア(ズ)] 「(屋内の) 階段」

206

☒ invite [インヴァイト]

アクセント注意

動 ~ を招待する、招く

活用 : invited [インヴァイティド]

– invited – inviting

3 単現形 : invites [インヴァイツ]

派生語 : invitation

[インヴィテイション] 「招待」

Tom invited me to the party.

『トムは私をそのパーティに招待してくれました。』

= I was invited to the party by Tom.

『私はトムによってそのパーティーに招待されました。』

Let's invite a lot of guests to our house.

『私たちの家にたくさんのお客さんを招待しましょう。』

Thank you for inviting me. 『ご招待ありがとう。』

※ 前置詞の後ろには、名詞か動名詞(ing)を使う。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

207
☑ guitar [ギター]

名 ギター アクセント注意

play the **guitar** 『ギターを弾く』

※ 楽器名の前には定冠詞 the がつく。

→ 【単語帳 No. 10 … the】

→ 【単語帳 No. 239 … play】

I can't play the **guitar**. 『私はギターを弾くことができません。』Ken can play the **guitar** well.

『ケンは上手にギターを弾くことができる。』

I like playing [to play] the **guitar**.

『私はギターを弾くのが好きです。』

You have to [must] practice the **guitar** hard.

『あなたは熱心にギターを練習しなければなりません。』

208
☑ violin [ヴァイオリン]

アクセント注意

名 ヴァイオリン(バイオリン)

play the **violin**

『ヴァイオリンを弾く』

※ 楽器名の前には定冠詞 the がつく。

→ 【単語帳 No. 10 … the】

→ 【単語帳 No. 239 … play】

Emi can play the **violin** very well.

『エミはとても上手にヴァイオリンを弾くことができる。』

My sister practices the **violin** every day.

『私の妹は毎日ヴァイオリンを練習します。』

He stopped playing the **violin** then.

『彼はそのときヴァイオリンを弾くのをやめました。』

How long have you learned the **violin**? <現在完了形>

『あなたはどのくらいヴァイオリンを習っていますか?』

→ I have learned it for ten years.

『私は10年間それを習っています。』

209
☑ high [ハイ] (⇔ low)

形 高い、(値段が)高い 発音注意

副 高く

[比較変化] high - higher - highest

名 最高記録

同音語: hi (こんにちは)

a **high** school 『高校(高等学校)』a **high** school student 『高校生』**high** … 山や建物などに使う。

tall … 人や細長いもの(木・煙突など)に使う。

→ 【単語帳 No. 244 … tall】

He is a **high** school student. 『彼は(1人の)高校生です。』Mt. Fuji is the **highest** (mountain) in Japan.

『富士山は日本でいちばん高い(山)です。』

This tower is about three hundred meters **high**.

『このタワー[塔]は約300メートルの高さです。』

※ tower [タウア]「タワー、塔」、meter(s) [ミーター(ズ)]「メートル」

I bought it at a **high** price. 『私はそれを高い値段で買いました。』This plane is flying **high** in the sky.

『この飛行機は空高く飛んでいます。』

The **high** will be 20 degrees. 『最高気温は20度でしょう。』

※ degree(s) [ディグリー(ズ)]「温度・角度などの」度、程度

210
☑ leave [リーヴ]

動 (～を) 去る、出発する (⇔ arrive)

～を残す、置き忘れる

～を…のままにしておく

活用: left [レフト]

- left - leaving

※ 過去形・過去分詞形は left (左) と同音語

3単現形: leaves [リーヴズ]

leave ~ 『～を出発する、去る』**leave** (...) for ~

『～へ向けて(…を)出発する』

※ 上記2つの意味の違いに注意!

I **leave** home (for school) at eight every morning.

『私は毎朝8時に(学校へ向けて)家を出発します。』

He **left** Tokyo. 『彼は東京を出発しました。』He **left** for Tokyo. 『彼は東京へ(向けて)出発しました。』

※ 前置詞の for があるかないかによって意味が変わることに注意!

☆ 【単語帳 No. 192 … left】も参照のこと。

Do you want to **leave** a message? 『伝言を残したいですか?』I **left** my key on the train. 『私はかぎを電車に忘れました。』**Leave** me alone. 『1人にしておいて。』Don't **leave** the door open. 『そのドアを開けたままにするな。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

211

☑ over [オウヴァ] 発音注意

前 おおって、～の真上に (⇔ under)
～以上に、～を越えて
(= more than ~) (⇔ under)

副 上方に、向こうへ、終わって

over … 真上にある、またはおおっている。

on … 表面に接触している。→【No. 55】

above … 離れて上のほうにある。→【No. 1096】

※ over five は「5より大きい[多い]」の意味で
厳密に言うと、5を含めない。5を含める
ときには、five and over のように言う。

all over ~ 『～のいたる所に、～じゅうに』

over there 『あちら[あっち]に、向こうに』

⇔ over here 『こちらに、こっちに』

over and over 『何度も何度も』

There is a bridge **over** the river.

『その川に(1つの)橋が架かっています。』

He jumped (**over**) the table.

『彼はそのテーブルを跳び越えました。』

He is **over** sixty. 『彼は60歳を越えています。』

This book is for children **over** six.

『この本は6歳より大きい子供たち向けです。』

※ この場合、6歳は含まない。

I want to travel all **over** the world.

『私は世界中を旅行したい。』

School is **over** at three thirty.

『学校は3時30分に終わります。』

Who is that boy standing **over** there?

『あっちに立っているあの少年はだれですか?』

The plane went flying **over**.

『その飛行機は上空を飛んでいきました。』

212

☑ then [ゼン]

副 そのとき (= at that time)
それから、それでは

名 そのとき

just **then** 『ちょうどそのとき』

since **then** 『それ以来』

by **then** 『そのときまでに(は)』

before **then** 『それ以前に』

now and **then** 『ときどき』

He wasn't at home **then** [at that time].

『彼はそのとき家にいなかった。』

See you **then**. 『またそのときにね。そのときに会いましょう。』

I went to the park, (and) **then** (I) went to the hospital.

『私は公園へ行って、(そして)それから(私は)病院へ行きました。』

I've not seen Tom since **then**. <現在完了形>

『私はそれ以来トムに会っていません。』

Emi will be here by **then**.

『エミはそのときまでにはここに(来て)いるでしょう。』

213

☑ ask [アスク]

動 ～をたずねる、質問する
(⇔ answer)

～を頼む、～に頼む

活用 : asked [アスクト]

– asked – asking

3単現形 : asks [アスクス]

ask [人] for ~

『[人]に ~を求める、要求する』

ask [人] [物]

『[人]に[物]をたずねる』

ask [人] to ~

『[人]に~するように頼む』

May I **ask** you a question? 『あなたに質問してもいいですか?』

May I **ask** your name, please?

『あなたのお名前をうかがってもいいですか?』

※ What is your name? は多少ぶっきらぼうな言い方になる。

Tom **asked**, "What's this?"

= "What's this?" **asked** Tom.

『「これは何?」とトムはたずねました。』

※ 下の文では、主語と動詞に倒置がおこっている。

主語が代名詞(I, he など)のときには he **asked** のような語順になる。

May I **ask** you a favor? 『お願いがあるのですが?』

= Will [Would] you do me a favor?

※ favor [ふエイヴァ] 「親切な行為」

He **asked** me to come here. 『彼は私にここに来るように頼んだ。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

214

☒ **during** [デュ-リング]

☐ 前 ~の間じゅう(ずっと)、~のあいだに

during の後ろには、ある特定の期間(… 夏休み・私の休日など)を使う。**during** the summer vacation
『夏休みの間じゅう[に]』※ 期間の長さ(2週間、3ヶ月、長い間など)を表すときには **for** を使う。→ 【単語帳 No. 46 … **for**】I stayed in Osaka **during** the summer vacation.

『私は夏休みの間に大阪に滞在しました。』

It rained **during** the night. 『夜のあいだに雨が降りました。』**During** my stay in London, I saw my old friend.

『ロンドンに滞在中に、私は旧友に会いました。』

= While I was staying in London, I saw my old friend.

※ while「~する間に」は **接続詞** なので、後ろに ≪主語 + 動詞≫ が続く。
くわしくは【単語帳 No. 694 … while】を参照のこと。

215

☒ **both** [ボウズ] **発音注意**

☐ 形 両方の、2人の、2つの、~とも

☐ 代 両方、2人とも、2つとも

☐ 接・副 ≪both ~ and … で≫ ~と…の両方とも

※ 接続詞とする解釈、副詞とする解釈の2つがある。

both (the) CDs 『(その)両方のCD』**both** (the) men 『(その)男性2人とも』※ **both** の後ろの the はよく省略される。**both** of them 『彼ら両方とも[2人とも]』

※ 主語よりもあとに使うときは、be 動詞や助動詞よりも後ろ、一般動詞よりは前で使う。【参考】頻度(ひんど)をあらわす副詞(例、always, sometimes など)と同じ使い方。

『両方とも~ない、2人とも~ない』は not ~ either または neither を使う。

either → 【単語帳 No. 630】 /

neither → 【単語帳 No. 1028】

I want **both** (the) books. 『私は(その)両方の本がほしい。』**Both** my brothers are doctors.

『私の兄は両方とも医者です。』

Emi knows **both** of them.

『エミは彼ら両方を[二人とも]知っています。』

Both of them were kind to me.= They were **both** kind to me.

『彼らは2人とも私に親切でした。』

Both of us like Meg. = We **both** like Meg.

『私たちは2人ともメグが好きです。』

Both of them can speak Chinese.= They can **both** speak Chinese.

『彼女らは2人とも中国語を話すことができる。』

Meg can speak **both** English and Japanese.

『メグは英語と日本語の両方を話すことができる。』

Both Tom and Ken like cats.

『トムとケンの両方ともネコが好きです。』

216

☒ **clean** [クリーン]

☐ 動 ~をきれいにする、~をそうじする

☐ 形 清潔な、きれいな (⇔ dirty)

[比較変化] clean - cleaner - cleanest

活用 : cleaned [クリーンド]

- cleaned - cleaning

3単現形 : cleans [クリーンズ]

clean up ~ 『~をかたづける』**clean** air 『きれいな空気』

→ 【単語帳 No. 1073 … air】

Clean your room. 『あなたの部屋をそうじしなさい。』Ken is **cleaning** the blackboard.

『ケン黒板をきれいにしています。』

We **cleaned** the station. 『私たちはその駅を掃除しました。』**Clean** up these books. 『これらの本をかたづけなさい。』Put on **clean** clothes. 『きれいな衣服を着なさい。』

※ clothes [クロウズ/クロウズ] → 【単語帳 No. 1068】

Keep your hands **clean**. 『手をきれいにしておきなさい。』Meg always keeps her room **clean**.

『メグはいつも彼女を部屋をきれいにしています。』

※ keep + 目的語(~) + 形容詞(…) 「~を…にしておく」

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



217



across [アクろ(ー)ス]

アクセント注意

Look at that bridge **across** the river.

『(その)川にかかっているあの橋を見て。』



～を横切って

～の向こう側に、～の向こう側で

a bridge **across** the river

『(その)川にかかっている橋』

walk **across** the bridge

『(その)橋を歩いて渡る』

※ 橋の上を歩いて向こう側へ行く動作。

→【単語帳 No. 914 … bridge】

Don't walk [go] **across** the street here.

『ここで通りを横断するな。』

= Don't cross the street here.

※ cross 動詞「～を横切る」→【単語帳 No. 919】

Can you swim **across** that river?

『あなたはあの川を泳いで渡れますか?』

The bank is **across** the street.

『その銀行は(その)通りの向こう側にあります。』

218



dance [ダダンス]



(～を) 踊る



踊り、ダンス、ダンスパーティー

活用 : danced [ダダンスト]

- danced - dancing

3単現形 : dances [ダダンスイズ]

a folk **dance** 『フォークダンス、民俗舞踊』

※ folk [ふォウク]「民族の、民衆の」

☆【単語帳 No. 878 … fork「フォーク」】も参照のこと。

Let's **dance** together. 『いっしょに踊りましょう。』I want to **dance** with Meg.

『私はメグといっしょに踊りたい。』

We **danced** to music.

『私たちは音楽にあわせて踊りました。』

Emi went to a **dance**.

『エミはダンスパーティーに行きました。』

※ **dance** という語だけで「ダンスパーティー」の意味があり、**dance** party とはふつう言わない。

219



into [イントウ(ー)]

アクセント注意

Our teacher went **into** the classroom.

『私たちの先生はその教室に入っていました。』



～の中へ、～の中に (⇔ out of ~)

～に(する、なる)

into … そとから中への動きを表す。

in + to からできた語

in … 中にいる[ある]状態を表す。

※ 口語では **into** の代わりに in を使うこともある。Tom looked **into** the box. 『トムは(その)箱の中をのぞいた。』Put this English **into** Japanese.『この英語を日本語にしなさい。』My mother cut the cake **into** six pieces.

『私の母はそのケーキを6つに切り分けました。』

※ 3単現の s がついていないので、cut は過去形。

※ piece(s) [ピース(イズ)]「かけら、破片」→【単語帳 No. 828】

220



find [ふアインド]

発音注意

I can't **find** my key. 『私のかぎが見つかりません。』Where did you **find** the book?

『あなたはどこでその本を見つけましたか?』



～を見つめる、発見する

～とわかる、気づく

Our teacher **found** out who broke this window. <間接疑問文>

『私たちの先生はだれがこの窓を割ったかを見つけ出しました。』

活用 : found [ふアウンド]

- found - finding

I **found** the book easy. 『私はその本がやさしいとわかりました。』= I **found** (that) the book was easy.

3単現形 : finds [ふアインズ]

find ~ … 『～が…だとわかる』 ※ ~ には〔名詞か代名詞の目的格〕、… には〔名詞か形容詞〕を用いる。**find** out ~ 『(研究・調査などによって)～を見つけ出す、探し出す』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



221 ☒ thirteen [さ~ティーン] アクセント注意 It's one **thirteen** now. 『今1時13分です。』

名 13

形 13の

※ thirteenth [—す]
『13番目の、第13日』

I'll be **thirteen** (years old) next week. 『私は来週13歳になります。』

This house has **thirteen** rooms. 『この家には部屋が13あります。』
= There are **thirteen** rooms in this house.

※ 欧米では13を不吉な数字と考える迷信がある。

222 ☒ friend [ふれんど]

名 友人、友達

(⇒ enemy [エネミ]「敵」)

my **friend** Tom
『私の友達のトム』

make [become] **friends** with ~
『~と親しくなる、友達になる』

Emi is a **friend** of mine. 『エミは私の一友人です。』

※ a と my を前後して使うことはできないので、a my ~ としてはいけない。
くわしくは【単語帳 No. 6…a】を参照のこと。

He has a lot of [many] **friends**. 『彼には友達がたくさんいます。』

This is my **friend** Meg. 『こちらは私の友達のメグです。』

Tom and Ken are good **friends**. 『トムとケン仲が良い友達です。』

※ best friend は「親友」→【単語帳 No. 498…best】

She is an old **friend** of us. 『彼女は私たちの古くからの友人です。』

223 ☒ theirs [ゼアズ]

代 彼らのもの
彼女らのもの
それらのもの

☆ 英文の文脈や状況に応じて訳し分ける。

※ they の所有代名詞。

These cars are **theirs** (= their cars). 『これらの車は彼らの(車)です。』

Those cameras were not **theirs** (= their cameras).

『あれらのカメラは彼女たちの(カメラ)ではありませんでした。』

Our computers are black, but **theirs** (= their computers) are red.

『私たちのコンピューターは黒色だが、彼らの(コンピューター)は赤色です。』

That school is bigger than **theirs** (= their school).

『あの学校は彼女たちの(学校)より大きいです。』

224 ☒ again [アゲン] 発音注意

副 また、再び、もう一度

again and **again** 『何度も何度も』
(once) **again** 『もう一度』
= once more = one more time

See you **again**. 『また会いましょう。』

Try **again**. 『もう一度やってみなさい[挑戦しなさい]。』

Ken will come here **again**. 『ケンはまたここに来るでしょう。』

Will you say that (once) **again**?

『もう一度それを言ってくれませんか?』

225 ☒ welcome [ウェルカム]

間 ようこそ、いらっしゃい
形 歓迎される

Welcome to Japan. 『日本へようこそ。』

Welcome to our party. 『私たちのパーティーへようこそ。』

Welcome home [back]. 『おかえりなさい。』

※ 帰国や長い不在から帰宅した人に対して言う表現。

You are [You're] **welcome**. 『どういたしまして。』 ※ Thank you. に対する返答として使われる。

☆ You're **welcome**. 以外にも、It's my pleasure. (pleasure「喜び」→【単語帳 No. 580】)、
Not at all. (not ~ at all…「まったくない、全然ない」の意味→【単語帳 No. 201…all】)、
Don't mention it. (mention [メンション]「述べる」)なども『どういたしまして。』と訳す。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



- 226
 ☑ grandfather [グ^ラあ^ン(ド)ふ^アー^ザ] My **grandfather** is seventy (years old).
 ☑ 祖父、おじいさん (⇔ grandmother) 『私の祖父は70歳です。』

☆ 親しみを込めて言うときや、会話などでは、
grandpa [グ^ラあ^ン(ド)パー] 『おじいちゃん』
grandma [グ^ラあ^ン(ド)マー] 『おばあちゃん』
 と言うことが多い。

That man is Ken's **grandfather**.
 『あの男性はケンのおじいさんです。』

Our **grandmother** lives in Kyoto.
 『私たちの祖母は京都に住んでいます。』

- 227
 ☑ grandmother [グ^ラあ^ン(ド)マ^ザ] That woman is Emi's **grandmother**.
 ☑ 祖母、おばあさん (⇔ grandfather) 『あの女性はエミのおばあさんです。』

- 228
 ☑ drive [ド^ウら^イヴ] He **drives** a car every day. 『彼は毎日車を運転します。』
 ☑ (～を)運転する、車で行く Can you **drive** a car? 『あなたは車を運転できますか?』
 ☑ ドライブ I know how to **drive** a car.
 活用: drove [ド^ウろ^ウヴ] 『私は車の運転の仕方を知っています。』
 – driven [ド^ウい^ヴン] – driving
 3単現形: drives [ド^ウら^イヴズ] **Drive** carefully. 『注意して運転しなさい。』
 ※ ride とのちがいについて → 【単語帳 No. 622 … ride】

go for a **drive** 『ドライブに行く』
 take [人] for a **drive**
 『[人] をドライブに連れていく』

Let's go for a **drive**. 『ドライブに行きましょう。』
 My father took me for a **drive**.
 『私の父は私をドライブに連れていってくれました。』

- 229
 ☑ letter [レ^タ] I wrote (a **letter**) to Ken.
 ☑ 手紙 『私はケンに(1通の)手紙を書きました。』
 (アルファベットなどの)文字 ※ write (a letter) to ~ 「～に手紙を書く」
 (⇔ hear from ~ 「～から便り[返信]がある」)

a capital [キ^アピトル] **letter** 『大文字』
 ※ capital 「大文字、頭文字、首都」
 a small **letter** 『小文字』
 a kana **letter** 『かな文字』
 ☆ 漢字は Chinese character [キ^アラクタ] 『漢字』
 ※ character 「文字、登場人物、人格」

He was reading a **letter** then.
 『彼はそのとき(1通の)手紙を読んでいた。』
 Emi got [received] a **letter** from Tom.
 『エミはトムから(1通の)手紙を受け取りました。』
 Thank you for your **letter**.
 『(あなたの)手紙をくれてありがとう。』

- 230
 ☑ classroom [ク^ラあ^スる^ーム] This is our **classroom**. 『これは私たちの教室です。』
 ☑ 教室 We eat [have] lunch in the **classroom**.
 アクセント注意 『私たちは教室で昼食を食べます。』
 ※ **classroom** は単語1語なので、class と
 room のあいだを離して書かないように
 注意! (notebook, homework も同様)
 Go back to your **classroom**.
 『あなた(たち)の教室に戻りなさい。』
 Keep your **classroom** clean.
 『あなた(たち)の教室をきれいにしておきなさい。』
 関連語: class 「クラス、授業」 → 【単語帳 No. 542】
 ※ keep + 目的語(～) + 形容詞(…) 「～を…にしておく」
 classmate [ク^ラあ^スメイ^ト] 「同級生、級友」

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

231
☒ fourteen [ふォーティーン]名 14
形 14の

アクセント注意

※ fourteenth [—す]
『14番目(の)、第14日』It's eight **fourteen** now. 『今8時14分です。』Tom is **fourteen** (years old). 『トムは14歳です。』I have **fourteen** birds. 『私は鳥を14匹飼っています。』There are **fourteen** girls in our class.
『私たちのクラスには女子が14人います。』232
☒ year [イア/イヤ]名 年、1年
…歳、年齢 (= age)this **year** 『今年』
next **year** 『来年』
last **year** 『去年、昨年』
every **year** 『毎年』
※ this, nextなどがつくときは
その前に前置詞は必要ない。
Happy New **Year**!
『新年おめでとう!』She is eleven (**years** old). 『彼女は11歳です。』※ a eleven-year-old girl 『11歳の女の子』という表現もある。
このように、ハイフンを使うときには year を複数形にしない。Emi went to Canada three **years** ago.
『エミは3年前にカナダに行きました。』I will go to Australia next **year**.
『私は来年オーストラリアに行くつもりです。』There are twelve months in a **year**. 『1年は12ヶ月です。』
= A **year** has twelve months.He is two **years** younger than Meg. 『彼はメグより2歳年下です。』Ken has lived in Osaka for five **years**. <現在完了形>
『ケンには5年間大阪に住んでいます。』233
☒ bad [バッド]形 悪い、有害な (⇔ good)
へたな、ひどい活用
注意[比較変化] bad — **worse** — **worst**
[ワ～ス] [ワ～スト]That's too **bad**.
『お気の毒に。それは残念です。』
Not (so) **bad**.
『まあまあです。(そんなに)悪くはない。』I feel **bad** today. 『私は今日気分が悪いです。』Tom heard **bad** news. 『トムは悪い知らせを聞きました。』The weather was very **bad** yesterday.
『昨日は天気がとても悪かったです。』I have a **bad** cold. 『私はひどい風邪をひいています。』That's too **bad**. 『お気の毒に。』The weather became **worse**. 『天気はもっと悪くなった。』This is the **worst** book (that) I have ever bought.
『これは私が今までに買った中でいちばん悪い本です。』234
☒ eat [イート] 発音注意

動 (～を)食べる、食事をする

☆ have にも「食べる」の意味があるが、
have は **eat** よりもていねいな表現。活用 : ate [エイト] ※ eight(8)の同音語
— eaten [イートウン] — eating

3単現形 : eats [イーツ]

eat soup 『スープを飲む』
※ スプーンを使って飲むときには
drink ではなく **eat** を使う。
something [anything] to **eat**
『何か食べるもの』
※ 相手に肯定の返事を期待するときには
疑問文でも something を使う。What do you want to **eat** [have] for lunch?
『あなたは昼食に何を食べたいですか?』→ I want to **eat** [have] curry [カ～り] and rice.
『私はカレーライスを食べたいです。』Tom wants something to **eat**.
『トムは何か食べるものをほしがっています。』Wash your hands before you **eat** dinner.
『夕食を食べる前に手を洗いなさい。』= **Eat** dinner after you wash your hands.
『手を洗ったあとで夕食を食べなさい。』
※ before, after の接続詞の用法も参照のこと。Have you ever **eaten** [had] tempura?
『あなたは今までに天ぷらを食べたことがありますか?』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



235

☒ rain [れイン] 発音注意

We have a lot of [much] **rain** in June.

『6月には雨がたくさん降ります。』

※ 一般的な「雨」をあらわすときは、**rain** にはふつう冠詞をつけない。

名 雨【ふつう a をつけず、
複数形にもしない】

動 雨が降る

= It **rains** a lot [much] in June. ※ この **rain** は動詞

活用 : rained [れインド]

- rained - raining

3単現形 : rains [れインズ]

rain forest 『(熱帯)雨林』acid **rain** 『酸性雨』

『酸性雨』

※ 英単語 **rain** には名詞のイメージが強いが、動詞としてもよく使われる。

☆ snow も同様。

→ 【単語帳 No. 279】も参照のこと。

It looks like **rain**. 『雨になりそうだ。』 ※ like「～のように」前置詞Emi walked in the **rain**. 『エミはその雨の中を歩きました。』

※ ある特定の雨、話題になっている雨をさすときには the をつける。

We had a heavy **rain** yesterday. 『昨日は大雨でした。』

※ 直前に形容詞をつけるときには冠詞をつけることがある。

It is **raining** hard. 『雨が激しく降っています。』It's going to **rain** tomorrow. 『明日は雨が降りそうだ。』It began [started] to **rain** [**raining**]. 『雨が降り始めた。』It stopped **raining**. 『雨がやみました。』

236

☒ child [チャイルド] 【複数形→ children [チルドゥレン]】 発音注意

名 子供、幼児、児童 (⇔ adult 『大人』 [アダルト])

《親に対しての》子 (⇔ parent 『親』 [ペアレント])

☆ **child** には、大人に対しての「子供」と、親に対しての「子供」の意味がある。

※ **child** には男女の区別がない。

an only **child** 『1人っ子』

※ 性別がわかっている時には boy, girl や son, daughter を使うほうがふつう。

※ 口語では kid [キッド] を使うこともある。

Children's Day 『こどもの日』Look at that **child**. 『あの子供を見て。』I lived in Kyoto when I was a **child**.

『私は子供のとき京都に住んでいました。』

They have three **children**. 『彼らには子供が3人います。』I know those **children**. 『私はあの子供たちを知っています。』

… この場合は「あれら」よりも「あの」と訳すほうが自然。

Is watching TV bad for **children**?

『テレビを見ることは子供にとって有害ですか?』

※ watching は動名詞「～すること」

《複数形が特殊な形になる単語》

child「子供、子」 → **children**

foot [ふット]「足」 → feet [ふィート]

tooth [トゥース]「歯」 → teeth [ティーズ]

237

☒ morning [モーニング]

名 朝、午前

【ふつう日の出から正午、または昼食まで】

Good **morning**. 『おはようございます。』in the **morning** 『朝に、午前中に』

※ 「午前中に」の意味もあることに注意!

this **morning** 『今朝』every **morning** 『毎朝』tomorrow **morning** 『明日の朝』yesterday **morning** 『昨日の朝』

※ this, every, tomorrow, yesterday などの語がつくときには、前置詞 (in, on など) の前置詞は必要ない。

I get up early in the **morning**. 『私は朝早く起きます。』We have four classes in the **morning**.

『私たちは午前中に授業が4つあります。』

It was very cold this **morning**. 『今朝はとても寒かった。』Emi went to the library on Sunday **morning**.

『エミは日曜日の朝に図書館へ行きました。』

☆ 「ある特定の日の朝」を表すときは前置詞 on を使う。以下も同様。

I will meet Tom on the **morning** of May 5.

『私は5月5日の朝にトムに会う予定です。』

※ 5 は序数の読み方をするので、fifth [ふィふす] と読む。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



238

☑ Sunday [サンデイ] 発音注意

☑ 名 日曜日【略語は Sun.】

☆ 曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day で表す。

『毎週～曜日に』

→ on ~days または every ~day で表す。

※ every の後ろには単数形を使う。

See you next **Sunday**. 『今度の日曜日に会いましょう。』Ken plays soccer on **Sundays** [every **Sunday**].

『ケン毎週日曜日にサッカーをします。』

I went to the library on **Sunday** morning.

『私は日曜日の朝にその図書館へ行きました。』

Emi went shopping last **Sunday**.

『エミは先週の日曜日に買い物に行きました。』

※ 曜日名の前に、next (今度の、次の)、this (この、今度の)、last (この前の)、every (すべての) などの語がつくときは、前置詞 on は使わなくなる。

next **Sunday** / this **Sunday** 『今度の[今週の]日曜日に』、last **Sunday** 『この前の[先週の]日曜日に』

239

☑ play [プレイ] 発音注意

☑ 動 (スポーツ) をする
(楽器) を演奏する
遊ぶ (⇔ work)☑ 名 遊び (⇔ work, study)
劇、芝居、プレー

活用 : played [プレイド]

- played - playing

3単現形 : plays [プレイズ]

I **play** baseball every day. 『私は毎日野球をします。』

※ スポーツ名には冠詞(a, an, the)をつけない。

※ ルール・対戦相手・対戦チームなどがある球技にはふつう **play** を使う。
judo, kendo のような格闘技を(練習)するときには practice を使う。She can **play** the piano well. ※ 楽器名には定冠詞 the をつける。

『彼女はピアノを上手にひくことができる。』

We **played** cards after dinner. 『私たちは夕食後トランプをした。』Tom is **playing** in that park. 『トムはあの公園で遊んでいます。』**play** cards = **play** a card game 『トランプをする』**play** catch 『キャッチボールをする』 → 【単語帳 No. 567 ... catch】fair **play** 『フェアプレー、正々堂々の勝負』 → 【単語帳 No. 851 ... fair】Let's go to the **play**.『その劇[お芝居]に
行きましょう。』

240

☑ stop [ストップ]

☑ 動 (～を) やめる、(立ち) 止まる

☑ 名 (バスなどの) 停留所、停止

活用
注意

活用 : stopped [ストップト]

- stopped - stopping

3単現形 : stops [ストップス]

※ 無声音(この場合は p)の後ろの過去形の ed,
3単現の s は、にがらずに [ト]・[ス] と読む。**stop** ~ing 『～するのをやめる』※ この意味では stop の後ろには
動名詞 (~ing) を使う。不定詞 (to ~) を使うと 以下の
ような意味になるので注意!**stop** to ~ 『～するために立ち止まる』a bus **stop** 『バス停』The bus **stops** here. 『そのバスはここに止まります。』**Stop** talking. 『話すのをやめなさい。』I **stopped** writing the letter.

『私はその手紙を書くのをやめました。』

It **stopped** raining. 『雨が降りやみました。』He **stopped** watching TV. 『彼はテレビを見るのをやめた。』He **stopped** to watch TV. ※ to watch は不定詞

『彼はテレビを見るために立ち止まった。』

Look at that bus **stop**. 『あのバス停を見て。』Get off at the next **stop**. 『次の停留所で降りなさい。』How many **stops** is Shinjuku from here?

『新宿はここからいくつ目の駅ですか?』

→ Three **stops**. 『3つ目です。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

241
☒ fifteen [ふィふティーン]

名 15

形 15の

アクセント注意

※ fifteenth [—す]
『15番目(の)、第15日』It's five **fifteen** now. 『今5時15分です。』Come here at three **fifteen**. 『3時15分にここに来なさい。』Emi will be **fifteen** (years old) next month.

『エミは来月15歳になります。』

There are **fifteen** people in this room.

『この部屋には15人の人々がいます。』

242
☒ long [ローンゲ]

発音注意

形 長い (⇔ short)、～の長さがある

副 長く

[比較変化] long - longer - longest

名 長い間

for a **long** time 『長い間』**Long** time no see.
『お久しぶりです。』How **long** ~ ?『～はどのくらいの長さ、
どのくらい長く～』※ **long** は文の内容によって
形容詞または副詞になる。So **long** ! 『さようなら。』

【親しい間柄で使う別れのあいさつ】

long ago 『ずっと前』= a **long** time agobefore **long** (= soon)

『やがて、まもなく』

Meg has **long** hair. 『メグは髪が長いです。』How **long** is this bridge? 『この橋はどのくらいの長さですか?』→ It's about twenty meters **long**.

『それは約20メートルの長さです。』

What is the **longest** river in the world?

『世界でいちばん長い川は何ですか?』

→ The Nile [ナイル] is. 『ナイル川です。』

I haven't seen Tom for a **long** time. <現在完了形>

『私は長い間トムに会っていません。』

I can't stay **long**. 『私は長くは居られません。』How **long** are you going to stay in Tokyo?

『あなたはどのくらい(長く)東京に滞在するつもりですか?』

→ I'm going to stay here for ten days.

『私はここに10日間滞在するつもりです。』

It's going to rain before **long**. 『まもなく雨が降るでしょう。』243
☒ short [ショート]

形 短い (⇔ long)

背が低い (⇔ tall)

[比較変化] short - shorter - shortest

名 半ズボン、(野球の)遊撃手

be **short** of ~ 『～が不足している』Emi had **short** hair. 『エミは短い髪をしていました。』My pencil is very **short**. 『私のエンピツはとても短いです。』Her speech was too **short**. 『彼女のスピーチは短すぎました。』Ken is **shorter** than Tom. 『ケンとはトムよりも背が低いです。』

= Tom is taller than Ken. 『トムはケンよりも背が高いです。』

☆ **名詞** の用法の例文は省略します。244
☒ tall [トール]

発音注意

形 背が高い (⇔ short)、高い
身長が～ある、高さが～ある

[比較変化] tall - taller - tallest

tall … 人や細長いもの(木・煙突など)が
高いときに使う。high … 山や建物などが高いときに使う。
→ 【単語帳 No. 209 … high】Look at that **tall** building. 『あの高い建物を見なさい。』Emi is **taller** than Meg. 『エミはメグよりも背が高い。』

= Meg is shorter than Emi. 『メグはエミよりも背が低い。』

Tom is the **tallest** (boy) in our class.

『トムは私たちのクラスでいちばん背が高い(少年)です。』

How **tall** is he? 『彼の身長はどのくらいですか?』→ He is 170 centimeters **tall**. 『170センチメートルです。』

※ centimeter(s) [センチミーター(ズ)]「センチメートル」

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



245

☒ show [ショウ] 発音注意

I **showed** my ticket at the door.

『私はドアのところで私のチケットを見せました。』

動 ～を見せる、～を案内する

名 展覧[展示]会、ショー、番組

活用 : showed [ショウド]

- showed / shown [ショウン]

- showing

3単現形 : shows [ショウス]

a flower **show** 『花の展示会』a quiz [クウィズ] **show**
『クイズ番組』

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

show [人] [物] = **show** [物] to [人] 『[人] に [物] を見せる』**Show** me your book, please. 『あなたの本を私に見せてください。』= **Show** your book to me, please.

※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】を参照のこと。

Please **show** me the way to the station.

『私にその駅までの道を案内してください。』

I'll **show** you around. 『私があなたを(あちこち)ご案内します。』**show** … その場所まで実際に案内したり、地図などで教える。

246

☒ great [グレイト] 発音注意

That's **great** ! / It's **great** ! / **Great** !

『(それは) すばらしい。(それは) すごい。』

形 偉大な、えらい

すばらしい、すごい、大きな

[比較変化] great - greater - greatest

a **great** man 『偉大な人、偉人』the **great** [big] Buddha [ブダ] 『大仏』a **great** many ~= a **great** number of ~

『非常にたくさんの~』

He became a **great** musician. ※ musician → 【No. 398】

『彼は偉大な音楽家になりました。』

We had a **great** time in Kyoto.

『私たちは京都ですばらしいときを過ごしました。』

☆ **great** は 外観より「中身の偉大さ」をあらわすことが多い。

247

☒ call [コール] 発音注意

I **called** my friend last night. 『私は昨夜友達に電話しました。』I'll **call** you back later. 『私はあとであなたに電話をかけなおします。』Thank you for **calling**. 『電話してくれてありがとう。』

動 (～に) 電話をかける

(～を) 呼ぶ

名 呼び出し、通話、呼び声

活用 : called [コールド]

- called - calling

3単現形 : calls [コールズ]

call back ~, **call** ~ back

『～に電話をかけなおす』

※ ~が代名詞のときは call と back のあいだにおく。

call on [人]

『[人] を訪問する』

call at [場所]

『[場所] を訪問する』

a **call** for help

『助けを求める(叫び)声』

call ~ [目的語(代名詞の目的格など)] … [名詞] 『～を…と呼ぶ』Please **call** me Ken. 『私をケンと呼んでください。』**call** [人] [物] = **call** [物] for [人] 『[人] に [物] を呼ぶ』**Call** me a taxi, please. 『私にタクシーを呼んでください。』= **Call** a taxi for me, please.What do you **call** ~ in English ? 『英語で～をどう言いますか?』What do you **call** this in English ?

『英語でこれをどう言いますか?』

→ We **call** it a dish. 『私たちはそれをディッシュ(皿)と呼びます。』

※ 日本語につられて what, say を使わないように注意!

☆ ≪同意表現≫ How do you say ~ in English ? → 【No. 361 … say】

※ cold(寒い)は [コールド] と発音するので
called [コールド] とは発音が異なる。

→ 【単語帳 No. 176 … cold】

There's a **call** for you. 『あなたに電話です。』Give me a **call** tomorrow. 『明日 私に電話して。』

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕



248

☑ season [スィーズン]

名 季節
時期、シーズン

発音注意

the baseball **season**
『野球シーズン』

the rainy **season**
『雨季、梅雨』

→ 【単語帳 No. 373 … rainy】

There are four **seasons** in a year.

『1年には4つの季節[四季]があります。』

Which **season** do you like (the) best?

『あなたはどの季節が1番好きですか?』

→ I like spring (the) best. 『私は春が1番好きです。』

I like summer the best of all (the) **seasons**.

『私はすべての季節の中で夏がいちばん好きです。』

The rainy **season** will begin [start] next week.

『梅雨は来週始まるでしょう。』

249

☑ thank [さあंक]

動 〜に感謝する
名 (複数形で) 感謝

活用 : thanked [さあंकト]
- thanked - thanking

3単現形 : thanks [さあंकス]

Thank you. 『ありがとう。』
Thank you for ~
『〜をありがとう。』

Thanks (a lot).
『(どうも) ありがとう。』

No, **thank** you [**thanks**].
『いいえ、けっこうです。』
… **thanks** は、友達などとの
会話で使うだけの表現。

thanks to ~ 『〜のおかげで』

Thank you very [so] much. 『どうもありがとうございます。』

※ **Thank** you so much. は女性がよく使う表現。

→ You're welcome. 『どういたしまして。』

※ 『どういたしまして。』に当たる表現には、You're welcome.
以外にも、It's my pleasure. / No problem. / Not at all.
That's all right. / Don't mention it. などの表現がある。
→ 【単語帳 No. 225 … welcome】参照のこと。

How are you (doing)? 『元気ですか? / ごきげんいかが?』

→ (I'm) Fine, **thank** you. And you?

『(私は)元気で、ありがとう。あなたは?』

Thank you for the nice present [coming/calling].

『すてきなプレゼントを[来てくれて / 電話をくれて] ありがとう。』

Thanks for your help. 『助けて[手伝って]くれてありがとう。』

Thanks to his help, I finished my homework.

『彼の助けのおかげで、私は私の宿題が終わりました。』

250

☑ yesterday [イエスタデイ]

アクセント注意

名 きのう、昨日
【a をつけず、複数形にもしない】

副 きのう(は)、昨日(は)

yesterday morning
『きのうの朝(に)』

yesterday afternoon
『きのうの午後(に)』

yesterday [last] evening
『きのうの夕方(に)[晩に]』

※ 「きのうの夜、昨夜」は last night

the day before **yesterday**
『おととい、一昨日』
→ 【単語帳 No. 204 … before】

Yesterday was Thursday. 『きのうは木曜日でした。』

= It was Thursday **yesterday**. ※ この **yesterday** は副詞

I met Meg **yesterday** [last] evening.

『私は昨日の夕方にメグに会いました。』

※ 「きのうの夜(に)、昨夜」は **yesterday** を使わず last night という。

Where is **yesterday**'s newspaper?

『昨日の新聞はどこですか?』

Tom went to the hospital **yesterday**.

『トムは昨日その病院へ行きました。』

It was cloudy **yesterday**. 『昨日はくもりでした。』

It rained [was rainy] **yesterday**. 『昨日は雨が降りました。』

→ 【単語帳 No. 235 … rain】、【No. 373 … rainy】

Yesterday they weren't busy.

『昨日彼らは忙しくありませんでした。』

☆ 【単語帳 No. 310 … last】も参照のこと。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



251
☒ look [ルック] 発音注意

- 動 (～を)見る、目を向ける
(～のよう)に見える
名 見ること、顔つき、見た目

活用 : looked [ルクト]

– looked – looking

3単現形: looks [ルックス]

look at ~ 『～を見る』
look for ~ 『～を探す』
look 形容詞 / look like 名詞
『～(のよう)に見える』

Look! 『見て!』 / Look at me. 『私を見て。』

What are you looking at? 『あなたは何を見ているのですか?』

What are you looking for? 『あなたは何を探しているのですか?』

I'm just looking. 『見ていますだけです。』【お店で商品を見ている】

Emi looked around there. 『エミはそこであたりを見回しました。』

He looks busy. 『彼は忙しそうに見えます。』 ※ busy は形容詞。

It looks like rain. 『雨が降りそうだ。』 ※ このrain は名詞。

take [have] a look 『見る』 / a sad look 『悲しそうな表情』
☆ 名詞の用法の例文は省略します。

252
☒ free [ふりー]

- 形 ひまな (⇔ busy)、自由な
無料の

free (ひまな) ⇔ busy (忙しい)

Are you free now? 『あなたは今ひまですか?』

→ Sorry, I'm busy now. 『ごめんなさい。私は今忙しいです。』

What do you usually do in your free time?

『あなたはひまな[自由な]時間にたいてい何をしますか?』

I have two free tickets for the concert.

『私はそのコンサートの無料チケットを2枚持っています。』

253
☒ busy [ビズィ] 発音注意

- 形 いそがしい (⇔ free)
にぎやかな
(電話が)話し中で

活用
注意

[比較変化] busy - busier - busiest

a busy street 『にぎやかな通り』
→ 【単語帳 No. 752 … street】

Are you busy now? 『あなたは今忙しいですか?』

Aki is busy with her homework today.

『アキは今日彼女の宿題で忙しい。』

Ken has been busy since last week. <現在完了形>

『ケンは今週からずっと忙しい。』

I'm too busy to go there. 『私は忙しすぎてそこへ行けません。』

The line is busy. 『(電話が)話中です。』

254
☒ sixteen [シックスティーン]

- 名 16
形 16の

アクセント注意

※ sixteenth [—す]
『16番目の、第16日』

It's twelve sixteen now. 『今12時16分です。』

Her son is sixteen (years old). 『彼女の息子は16歳です。』

We need sixteen eggs to make dinner.

『私たちは夕食を作るために16個のたまごが必要です。』

There were sixteen chairs in that room.

『あの部屋にはイスが16脚ありました。』

255
☒ Monday [マンデイ] 発音注意

- 名 月曜日【略語は Mon.】

☆ 曜日の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day

『毎週～曜日に』

→ on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→ 【単語帳 No. 238 … Sunday】も参照

See you next Monday. 『今度の月曜日に会いましょう。』

Meg plays tennis on Mondays [every Monday].

『メグは毎週月曜日にテニスをします。』

Tom went to the hospital on Monday afternoon.

『トムは月曜日の午後にその病院へ行きました。』

Emi met her aunt last Monday.

『エミは先週の月曜日に彼女のおばに会いました。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



256

☑ uncle [アंकル] 発音注意

名 おじ、おじさん (⇔ aunt)

☆ 『～(人物名)おじさん』は
Uncle [～(人物名)] と言う。※ 名前につけて用いるときは
大文字で始める。I have two **uncles**. 『私にはおじが2人います。』Her **uncle** lives in Tokyo. 『彼女のおじは東京に住んでいます。』Ken is going to meet his **uncle** next week.

『ケンは今週彼のおじに会う予定です。』

Hello, **Uncle** Sam. 『こんにちは、サムおじさん。』※ 『私のおじとおば[おばとおじ]』のように両方を
言うときは、my **aunt** and **uncle** と言う。

257

☑ aunt [アント] 発音注意

名 おば、おばさん (⇔ uncle)

☆ 『～(人物名)おばさん』は
Aunt [～(人物名)] と言う。※ 名前につけて用いるときは
大文字で始める。Tom has three **aunts**. 『トムにはおばが3人います。』My **aunt** came to Kobe last week.

『私のおばは先週神戸に来ました。』

That woman is Emi's **aunt**. 『あの女性はエミのおばです。』I like **Aunt** Mary. 『私はメアリーおばさんが好きです。』

258

☑ open [オープン] 発音注意

動 ～を開ける、開く (⇔ close, shut)
始まる、開始する (= begin, start)形 開いている (⇔ closed)
営業している

※ [オープン] とは読まない！

活用 : opened [オウブンド]

- opened - opening

3単現形 : opens [オウプンズ]

Please **open** the window. 『その窓を開けてください。』**Open** your textbooks to page 5.

『(あなたたちの)教科書の5ページを開きなさい。』

He **opened** his eyes slowly. 『彼はゆっくりと目を開けました。』The shop **opens** at nine. 『その店は9時に開店します。』The window is **open**. 『その窓は開いています。』Keep the door **open**. 『そのドアを開けたままにしておいて。』Don't leave the window **open**. 『その窓を開けっ放しにしないで。』This store is **open** until seven. 『この店は7時まで営業しています。』

259

☑ ZOO [ズー]

発音注意

名 動物園

Ueno **Zoo**
『上野動物園』We went to the **zoo** last week. 『私たちは先週その動物園に行きました。』There are a lot of animals in the **zoo**. 『その動物園にはたくさんの動物がいます。』I saw pandas at Ueno **Zoo**. 『私は上野動物園でパンダを見ました。』※ 動物園の名前は **zoo** の Z をふつう大文字で書く。He took his children to the **zoo**.

『彼は彼の子供たちをその動物園に連れていきました。』

260

☑ box [ボックス] 発音注意

名 箱、ボックス

《a box of ～で》1箱の～

※ 複数形は boxes [バクスイズ]

a lunch **box** 『弁当箱』a police **box** 『交番』a toy [トイ] **box** 『おもちゃ箱』Please open that **box**. 『あの箱を開けてください。』There are a lot of books in this **box**.

『この箱の中にはたくさんの本があります。』

What's in the **box**? 『その箱の中には何がありますか?』I'll give you a **box** of apples. ※ 第4文型の文= I'll give a **box** of apples to you. ※ 第3文型の文

『私はあなたにりんごを1箱あげるつもりです。』

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕



261
☒ give [ギヴ]

give [人] [物] = give [物] to [人] 『[人] に [物] を与える』

動 ～を与える、ゆずる、渡す
(会などを)開く (= hold)

Please **give** me the book [the book to me]. 『私にその本をください。』

I **gave** him a present [a present to him].

活用 : gave [ゲイヴ]

『私は彼にプレゼントをあげました。』

– given [ギヴン] – giving

Don't **give** up. 『あきらめるな。』

3単現形 : gives [ギヴズ]

Please **give** it back to me. 『それを私に返してください。』

※ 目的語が代名詞のときは **give** 代名詞 back の語順になる。

give up

『あきらめる、やめる』

give back ~ 『～を返す』

We'll **give** [hold] a party next Sunday.

『私たちは今度の日曜日にパーティーを開くつもりです。』

262
☒ seventeen [セヴンティーン]

アクセント注意

It's five **seventeen**. 『5時17分です。』

名 17

My sister is **seventeen** (years old). 『私の姉は17歳です。』

形 17の

He has **seventeen** watches. 『彼は腕時計を17個持っています。』

※ seventeenth [—ス]

『17番目の、第17日』

There are **seventeen** girls in our class.

『私たちのクラスには女子が17人います。』

263
☒ Tuesday [チューズデイ]

名 火曜日【略語は Tue. または Tues.】

See you next **Tuesday**. 『今度の火曜日に会いましょう。』

Tom plays baseball **on Tuesdays** [every **Tuesday**].

『トムは毎週火曜日に野球をします。』

My father bought a new car **on Tuesday** evening.

『私の父は火曜日の夕方に新しい車を買いました。』

She left Japan last **Tuesday**.

『彼女は先週の火曜日に日本を出発しました。』

☆ 曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day

『毎週～曜日に』 → on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→ 【単語帳 No. 238 … Sunday】も参照。

264
☒ watch [ワッチ／ウォッチ]

動 ～を(じっと)見る、注意する

名 腕時計、懐中時計【携帯するもの】

※ clock 『(置き)時計』 → 【単語帳 No. 569】

活用 : watched [ワッチト／ウォッチト]

– watched – watching

3単現形 : watches [ワッチス／ウォッチス]

I usually **watch** TV after dinner.

『私はたいてい夕食後にテレビを見ます。』

Meg is **watching** TV in her room.

『メグは彼女の部屋でテレビを見ています。』

Tom **watched** a baseball game on TV.

『トムはテレビで野球の試合を見ました。』

Please **watch** my bag. 『私のバッグを見ててください。』

I bought a new **watch** two weeks ago.

『私は2週間前に新しい時計を買いました。』

It's two (o'clock) by my **watch**. 『私の時計では2時です。』

He is wearing a nice **watch** now.

『彼は今すてきな腕時計を身につけています。』

My **watch** is two minutes **fast** [slow].

『私の時計は2分進んでいる[遅れている]。』

watch TV 『テレビを見る』

Watch your step. 『足元に注意。』【掲示】

Watch out! 『注意なさい。』

watch … 動き・変化をじっと見る。

look … 見ようとして目を向ける。

→ 【単語帳 No. 251】

see … 自然と目に入る。→ 【No. 294】

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



265

☒ computer [コンピュータ]

I use a **computer** every day.

『私は毎日コンピュータ(一)を使います。』

☒ コンピュータ(一)

アクセント注意

a **computer** game 『コンピュータ(一)ゲーム』Ken wants a new **computer**.

『ケン新しいコンピュータ(一)をほしがっています。』

266

☒ newspaper [ニュースペイパ]

アクセント注意

発音注意

※ [ニューズー] ではない!

☒ 新聞

a morning **newspaper** 『朝刊』an evening **newspaper** 『夕刊』Tom is reading a **newspaper** now.

『トムは今新聞を読んでいます。』

Emi read about the accident in the **newspaper**.

『エミは(その)新聞でその事故について読みました。』

※ paper だけでも「新聞」の意味がある。

→ 【単語帳 No. 957… paper】

※ 3単現のsがついていないので、read は過去形。[れッド]と読む。

267

☒ cook [クック]

発音注意

☒ (～を)料理する【火や熱を加えて】

☒ 料理人、コック

※ 名詞も [クック] と発音する!

活用 : cooked [ククト]

- cooked - cooking

3単現形 : cooks [クックス]

a good **cook** 『料理が上手な人』a bad **cook** 『料理が下手な人』Meg is **cooking** dinner in the kitchen.

『メグは台所で夕食を作っています。』

She was **cooking** rice. 『彼女のご飯を炊いていました。』

※ 熱を加えずに料理するときには make を用いる。

☒ make a salad [サアラッド] 「サラダを作る」→ 【No.817】

I **cooked** Tom some dishes. 『私はトムのために料理を作った。』= I **cooked** some dishes for Tom. ※ dish(es) → 【No. 639】

※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】参照のこと。

Aki is a (very) good **cook**. 『アキは料理が(とても)上手です。』= Aki **cooks** (very) well. ※ 下の **cook** は 動詞

268

☒ animal [アニマル]

I like **animals**. 『私は動物が好きです。』

☒ 動物

What's your favorite **animal**? 『あなたの大好きな動物は何ですか?』wild [ワイルド] **animals**

『野生動物』

Don't feed the **animals**. 『動物にえさをやるな。』【掲示】

※ feed [フィード] 「えさをやる、食べ物を与える」

269

☒ pet [ペット]

Do you have [keep] any **pets**? 『あなたは何かペットを飼っていますか?』I want to have [keep] some rabbits as a **pet**.

『私はペットとしてウサギを何羽か飼いたい。』

☒ ペット

※ ペットとして動物を飼うときには keep よりも have を使うほうがふつう。

keep には「家畜などを飼う」イメージがある。→ 【単語帳 No. 626… keep】

270

☒ wash [ウォッシュ]

☒ (～を)洗う、(～を)洗濯する

活用 : washed [ウォッシュト]

- washed - washing

3単現形 : washes [ウォッシズ]

I **washed** my car yesterday. 『私は昨日私の車を洗いました。』**Wash** your hands before you eat.

『食べる前にあなた(たち)の手を洗いなさい。』

Where can I **wash** my hands? 『私はどこで手を洗えますか?』

※ トイレの場所をたずねる時にも使う表現。

bathroom → 【単語帳 No. 762】も参照のこと。

a **washing** machine 『洗濯機』

※ machine [マシーン] → 【No. 1047】

I have to **wash** [do] the dishes.

『私はその皿を洗わなければなりません。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



271
☒ talk [トーク] 発音注意

動 話す、しゃべる

名 話、《talks で》会談

活用 : talked [トークト]

– talked – talking

3単現形 : talks [トークス]

talk with ~ 『～と(いっしょに)話す』

talk about ~ 『～について話す』

talk [speak] to ~ 『～に話しかける』

I talked with him about the book.

『私はその本について彼と話しました。』

What are you talking about?

『あなたは何について話しているのですか?』

Stop talking. 『おしゃべりをやめなさい。』

※ stop ~ing 「～するのをやめる」→【単語帳 No. 240】

An old man talked [spoke] to me.

『(1人の)老人が私に話しかけました。』

☆ speak とのちがいについて →【単語帳 No. 351…speak】

☆ 名詞 の用法の例文は省略します。

272
☒ eighteen [エイティーン]

名 18

アクセント注意

形 18の

※ eighteenth [—す]

『18番目(の)、第18日』

It's eleven eighteen now. 『今11時18分です。』

Aki is eighteen (years old). 『アキは18歳です。』

Ken has eighteen CDs in his bag now.

『ケンは今彼のバッグの中に18枚のCDを持っています。』

There are eighteen boys in our class.

『私たちのクラスには男子が18人います。』

273
☒ Wednesday [ウェンズデイ]

名 水曜日【略語は Wed.】

発音注意

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』→ on ~day

『毎週～曜日に』

→ on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→【単語帳 No. 238…Sunday】参照。

See you next Wednesday. 『今度の水曜日に会いましょう。』

I visit my uncle on Wednesdays [every Wednesday].

『私は毎週水曜日に(私の)おじを訪問します。』

His mother came here on Wednesday morning.

『彼の母は水曜日の朝にここに来ました。』

Ken got [received] the letter last Wednesday.

『ケンは先週の水曜日にその手紙を受け取りました。』

274
☒ easy [イージー] 発音注意

形 かんたんな、やさしい、容易な
(⇔ difficult, hard)、気楽な

副 気楽に、ゆっくりと

[比較変化] easy - easier - easiest

活用
注意

an easy question 『かんたんな質問』

in easy English 『やさしい英語で』

Take it easy. 『気楽にやりなさい。じゃあね。』

The question was easy. 『その質問はかんたんでした。』

This book is written in easy English.

『この本はかんたんな英語で書かれています。』

It's easy for Tom to speak Japanese.

『トムにとって日本語を話すのはかんたんです。』

My uncle lives an easy life.

『私のおじは気楽な生活を送っています。』

→【単語帳 No. 104…live】

275
☒ difficult [ディフィカルト]

アクセント注意

形 難しい、困難な (⇔ easy) (= hard)

[比較変化] difficult - more ~ - most ~

It was a difficult question. 『それはむずかしい質問だった。』

It's difficult for me to read the book.

『私にとってその本を読むのは難しい。』

Speaking [To speak] English is not difficult.

『英語を話すのは難しくありません。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



276
☑ doctor [ダクタァ] ※ 略語は Dr.

名 医者、医師
博士、博士号

発音注意

see a **doctor** 『医者に診てもらう』
the family **doctor**
『かかりつけの医師、ホームドクター』

My father is a **doctor**. 『私の父は医者です。』

You should see a **doctor**.

『あなたは医者に診てもらうべきです。』

Go and [to] see a **doctor**.

『医者に行って診てもらいなさい。』

I want to be a **doctor** in the future.

『私は将来医者になりたい。』

277
☑ nurse [ナース] 発音注意

名 看護師、看護婦、看護人【男性にも使う】

a **nurse's** room 『保健室』

My mother is a (hospital) **nurse**.

『私の母は(病院の)看護師です。』

Emi wants to be a **nurse**.

『エミは看護師になりたいがっています。』

278
☑ artist [アーティスト]

名 芸術家、画家
(= painter [ペインタァ]「画家」)

Meg's father is an **artist**. 『メグのお父さんは芸術家[画家]です。』

I want to be an **artist** in the future.

『私は将来 芸術家[画家]になりたい。』

279
☑ snow [スノウ]

発音注意

名 雪【ふつう a をつけず、
複数形にもしない】

動 雪が降る

活用 : snowed [スノウド]
- snowed - snowing

3単現形: snows [スノウス]

英単語 **snow** には **名詞** の
イメージが強いが、**動詞** と
してもよく使われる。

begin, start のうしろには
不定詞(to ~)、動名詞(~ing)
どちらも使うことができる。
よって「雪が降り始めました」
という英文は、合計で4種類
作ることができる。

We have a lot of [much] **snow** in winter.

『冬には雪がたくさん降ります。』

※ 一般的な「雪」をあらわすときは、**snow** にはふつう冠詞をつけない。

= It **snows** a lot [much] in winter. ※ この **snow** は **動詞**

We had little **snow** last year. 『去年は雪がほとんど降らなかった。』

※ little ... a がつかないときは「ほとんどない」という否定的な意味になる。

It looks like **snow**. 『雪になりそう。』 ※ like「~のように」 **前置詞**

Meg walked in the **snow**. 『メグはその雪の中を歩きました。』

※ ある特定の雪、話題になっている雪をさすときには the をつける。

We had a heavy **snow** this morning. 『今朝は大雪でした。』

※ 直前に形容詞をつけるときは冠詞をつけることがある。

It is **snowing**. 『雪が降っています。』

It **began** [started] to snow [**snowing**]. 『雪が降り始めました。』

It **snowed** a lot [much] yesterday. 『昨日は大雪だった。』

= We had a lot of [much] **snow** yesterday. ※ この **snow** は **名詞**

It stopped **snowing**. 『雪がやみました。』

280
☑ math [マアス]

名 数学
【a をつけず、複数形にもしない】

※ mathematics [マアセマティックス]
を短縮した語

Emi likes **math** very much. 『エミは数学がとても好きです。』

Math is very interesting. 『数学はとてもおもしろい。』

My favorite subject is **math**. 『私の大好きな教科は数学です。』

Mr. Kato is a **math** teacher [a teacher of **math**].

『加藤先生は数学の先生です。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

281
☒ **nineteen** [ナインティーン]

名 19

形 19の

アクセント注意

※ nineteenth [—す] 『19番目の(の)、第19日』

I was born in 1997.

『私は1997年に生まれました。』

※ 1997 … **nineteen** ninety-seven

※ 年号は2ケタずつ読む。

It's four **nineteen** now. 『今4時19分です。』His brother is **nineteen** (years old).

『彼の兄は19歳です。』

There are **nineteen** teachers in our school.= Our school has **nineteen** teachers.

『私たちの学校には先生が19人います。』

※ Our school は3人称単数形の主語なので、
現在形の文では3単現のsが必要になる。282
☒ **meet** [ミート]

動 (～に) 会う、～を出迎える

活用 : met [メット]

- met - meeting

3単現形 : meets [ミーツ]

同音語 : meat (肉) → 【No. 357】

※ **meeting** には「会、ミーティング」
の意味をもつ **名詞** の用法もある。

→ 【単語帳 No. 400】

Nice to **meet** you. 『はじめまして。』→ Nice to **meet** you, too. 『こちらこそはじめまして。』同意表現 **How** do you do? 『はじめまして。』※ 返答も **How** do you do? → 【単語帳 No. 53 … how】I **met** [saw] Mr. Seki yesterday. 『私は昨日関さんに会いました。』I'm glad to **meet** [see] you. 『私はあなたに会えてうれしいです。』※ 初対面の人に会ったときは see 【No. 294】 よりも **meet** を使うほうがふつう。Where shall we **meet**? 『(私たちは)どこで会いましょうか?』I'll **meet** you at the station. 『私はあなたを駅で出迎えます。』283
☒ **Thursday** [㍿～ズデイ]

名 木曜日【略語は Thur. または Thurs.】

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day

『毎週～曜日に』

→ on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→ 【単語帳 No. 238 … Sunday】参照。

See you next **Thursday**. 『今度の木曜日に会いましょう。』He plays basketball on Thursdays [every **Thursday**].

『彼は毎週木曜日にバスケットボールをします。』

We went to the bank on **Thursday** afternoon.

『私たちは木曜日の午後にその銀行へ行きました。』

Meg read the book last **Thursday**.

『メグは先週の木曜日にその本を読みました。』

※ 3単現のsがないので、read は過去形。[れッド] と読む。

284
☒ **listen** [リスン] **発音注意**

動 (～を) 聞く、耳をかたむける

活用 : listened [リ/スンド]

- listened - listening

3単現形 : listens [リ/スンズ]

Listen! 『聞いて!』**listen** to ~

『～を聞く、～の言うことを聞く』

Listen to me. 『私の言うことを聞きなさい。』He often **listens** to music [the radio].

『彼はよく音楽[ラジオ]を聞きます。』

Listen carefully. 『注意深く聞きなさい。』

→ 【単語帳 No. 793 … carefully】

She didn't **listen** to her father.

『彼女は(彼女の)父の言うことを聞かなかった。』

I **listened**, but I heard nothing.

『私は耳を澄ましたが、何も聞こえなかった。』

listen … 意識的に聞こうとする。 / hear … 自然と聞こえる。 → 【単語帳 No. 304 … hear】

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



- 285
 ☒ beautiful [ビューティフル] This flower is very **beautiful**. 『この花はとても美しい。』
 形 美しい、きれいな 発音注意 Look at that **beautiful** woman. 『あの美しい女性を見て。』
 すばらしい、みごとな I think (that) Kyoto is the most **beautiful** city in Japan.
 [比較変化] beautiful - more ~ - most ~ 『私は京都が日本でもっとも美しい都市だと思います。』
 It's a **beautiful** day today. 『今日はすばらしい日です。』
 beautiful … はなやかな美しさをあらわす。
 pretty … 女性や子供、小さいものなどの
 かわいらしさをあらわす。
- 286
 ☒ pretty [プリティ] Emi has a **pretty** doll. 『エミはかわいい人形を持っています。』
 形 かわいい、きれいな 活用 What a **pretty** cat! 『なんてかわいいネコなんでしょう!』
 副 かなり、相当 I'm **pretty** tired. 『私はかなり疲れています。』
 [比較変化] pretty - prettier - prettiest Ken speaks English **pretty** well.
 『ケンはかなり上手に英語を話します。』
- 287
 ☒ basketball [バスケットボール] Let's play **basketball** after school.
 名 バスケットボール アクセント注意 『放課後バスケットボールをしましょう。』
 [a をつけず、複数形にもしない] **Basketball** is a popular sport.
 『バスケットボールは人気のあるスポーツです。』
 → 【単語帳 No. 359 … sport】
- 288
 ☒ volleyball [ヴァリボール] We played **volleyball** yesterday.
 名 バレーボール アクセント注意 『私たちは昨日バレーボールをしました。』
 [a をつけず、複数形にもしない] They enjoyed playing **volleyball**.
 『彼らはバレーボールをして楽しみました。』
- 289
 ☒ fun [ファン] 発音注意 We had **fun** at the party. = We enjoyed the party.
 名 楽しみ、おもしろさ 『私たちはそのパーティーで[を]楽しみました。』
 [a をつけず、複数形にもしない] Swimming [To swim] in the sea is (a lot of) **fun**.
 派生語: funny (おかしい) → 【No. 760】 『海で泳ぐのは(とても)楽しい。』
 a lot of **fun** (→ たくさんの楽しみ) ※ Swimming は動名詞、To swim は不定詞の名詞用法。
 → 『とても楽しい』 Don't make **fun** of me. 『私をからかわないで。』
 Have **fun**! 『楽しんでね。』 ☆ 野球ファンなどの「ファン」や「扇風機、扇」は fan [ふあん] と書く。
 make **fun** of ~ 『~をからかう』 発音も fun とは異なることに注意! → 【単語帳 No. 862 … fan】
 for **fun** 『楽しみのために、冗談で』
- 290
 ☒ hobby [ホビイ/ハビイ] What's your **hobby**? 『あなたの趣味は何ですか?』
 名 趣味 → My **hobby** is collecting [to collect] stamps.
 ※ 複数形は hobbies 『私の趣味は切手収集です。』
 Do you have any **hobbies**? 『あなたは何か趣味がありますか?』
 ※ **hobby** は楽しみのための研究や作業、芸術活動などを指すのが一般的。(例、収集・園芸・手芸・工作など)
 そのため、スポーツ・映画鑑賞・音楽鑑賞・読書などは、ふつう英語では **hobby** とは言わない。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



291
☒ Friday [ふらいデイ]

名 金曜日【略語は Fri.】

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day

『毎週～曜日に』

→ on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→【単語帳 No. 238… Sunday】参照。

See you next **Friday**. 『今度の金曜日に会いましょう。』

Emi plays volleyball on **Fridays** [every **Friday**].

『エミは毎週金曜日にバレーボールをします。』

They went to the party on **Friday** night.

『彼らは金曜日の夜にそのパーティーへ行きました。』

Ken bought a new bike last **Friday**.

『ケン先週の金曜日に新しい自転車を買いました。』

292
☒ enjoy [インチャイ]

発音注意

動 ～を楽しむ

アクセント注意

活用 : enjoyed [インチャイド]

– enjoyed – enjoying

3単現形 : enjoys [インチャイズ]

enjoy ~ing 『～して楽しむ』

enjoy oneself 『楽しく過ごす』

※ have a good time とほぼ同意。

Enjoy your trip! 『あなたの旅行を楽しんでね!』

I **enjoyed** talking with you.

『私はあなたと話して楽しかったです。』

※ **enjoy** の後ろには名詞か動名詞 (~ing) を使う。
不定詞 (to ~) は使えない。

Did you **enjoy** your vacation?

『あなたは(あなたの)休暇を楽しみましたか?』

I **enjoyed** myself at the party.

= I had a good time at the party.

『私はそのパーティーで楽しく過ごしました。』

293
☒ twenty [トゥウェンティ]

名 20

形 20の

※ twentieth [—エス] 『20番目(の)、第20日』

☆ 21以降の数字は twenty-one, twenty-two
のように表す。ハイフンが必要になるので注意!

It's seven **twenty** now. 『今7時20分です。』

My sister is **twenty** (years old).

『私の姉は20歳です。』

He came to Japan **twenty** years ago.

『彼は20年前に日本に来ました。』

There are **twenty** members in our team.

『私たちのチームには20人のメンバーがいます。』

294
☒ see [シー]

動 (～を)見る、見える、(～に)会う
わかる、(医者)に診てもらう

同音語 : sea (海)、アルファベットの C

活用 : saw [ソー]

– seen [スイーン] – seeing

3単現形 : sees [スイーズ]

See you. 『またね。』

Let's **see**. = Let me **see**.

= Well, ... 『ええと…』

Long time no **see**.

『おひさしぶりです。』

I **see**. 『わかりました。』

See you again [tomorrow]. 『また[明日]会いましょう。』

We can **see** Mt. Fuji from here. 『ここから富士山が見えます。』

※ この場合の We は一般の人々を指すので、「私たちは」をふつう省略する。

I'm glad to **see** [meet] you. 『私はあなたに会えてうれしい。』

Emi **saw** [met] him at the station. 『エミは駅で彼に会った。』

Please come and [to] **see** us this evening.

『今日の夕方私たちに会いに来てください。』

Have you ever **seen** a koala? <現在完了形>

『あなたは今までにコアラを見たことがありますか?』

You should **see** a doctor. 『あなたは医者(に)診てもらうべきです。』

※ **see** a doctor は「医者(に)診てもらう」の意味。

see … 自然と目に入る。 / **watch** … 動き・変化をじっと見る。 / **look** … 見ようとして目を向ける。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



295
☑ junior [チューニャ] 発音注意

- 形 年下の、下級の (⇔ senior)
子供のほうの、2世の【Jr. または jr. と訳す】
名 年少者、後輩 (⇔ senior)

a junior high school 『中学校』
a junior college 『短期大学』
Tom Smith, Junior 『トム・スミス2世』

Tom is a junior high school student.
『トムは(1人の)中学生です。』

He is two years junior to me.
= He is my junior by two years.
= He is two years my junior.
『彼は私の2つ年下です。』

☆ 対義語: senior [スィーニャ] 「先輩、年上の」
→ 【単語帳 No. 1116】

296
☑ textbook [テクストブック]

- 名 教科書、教本 アクセント注意

an English textbook 『英語の教科書』
a math textbook 『数学の教科書』

Open your textbooks to page 4.
『(あなたたちの)教科書の4ページを開きなさい。』
→ 【単語帳 No. 722 … page】

Close your textbook. 『あなたの教科書を閉じなさい。』

297
☑ ear [イア]

- 名 耳、聴覚
☆ 『耳痛』は earache [イアレイク]

A rabbit has long ears. 『ウサギは耳が長い。』
→ 【単語帳 No. 833 … rabbit】

Meg has good ears. 『メグは耳[聴覚]が良い。』

298
☑ nose [ノウズ] 発音注意

- 名 鼻、嗅覚

同音語: knows (…「知っている」の3単現形)
→ 【単語帳 No. 157 … know】

My nose is running. 『鼻水が止まりません。』
= I have a runny nose.
※ runny [ラニィ] 「鼻水が出る、流れやすい」

She has a long nose. 『彼女は鼻が高い。』
※ a long nose は「鼻が高い」の意味。
「(鼻が)低い」には short 【単語帳 No. 243】
または flat [フラット] 「平らな」を使う。

☆ 『象の鼻は長い。』は nose を使わずに以下のように言う。
Elephants have a long trunk.
… trunk [トゥランク] には「大型旅行かばん、車のトランク」の意味もある。

299
☑ umbrella [アンブレラ]

- 名 かさ、雨傘 発音注意 アクセント注意

※ 日傘は parasol [パラソ(ー)ル]

put up [close] an umbrella 『傘をさす[たたむ]』

Take your umbrella (with you).
『あなたの傘を持っていきなさい。』

Meg left her umbrella in the classroom.
『メグはその教室に彼女のかさを置き忘れました。』

300
☑ juice [ヂュース] 発音注意

- 名 ジュース【ふつう a をつけず、複数形にもしない】
※ juice はふつう果汁100パーセントのものを指す。

a glass of juice 『コップ[グラス]1杯のジュース』
two glasses of juice
『コップ[グラス]2杯のジュース』

I want a glass of (orange) juice.
『私はコップ1杯の(オレンジ)ジュースがほしい。』

How about another glass of juice?
『ジュースをもう1杯いかがですか?』

※ juice, tea, coffee などの語は、ふつう複数形にしない。
ただし、レストランなどで注文するときには、例外的に
Two orange juices, please. などということもある。